

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設整備措置	大気汚染監視機器整備事業	富山県	5,773,680	5,773,680	
2	公共用施設整備措置	高志リハビリテーション病院機器整備事業	富山県	38,745,416	38,745,416	
3	企業導入・産業活性化措置	工業技術センター機器整備事業	富山県	48,546,000	48,546,000	
4	公共用施設整備措置	総合デザインセンター設備改修工事業	富山県	6,495,120	6,495,120	
5	企業導入・産業活性化措置	総合デザインセンター機器整備事業	富山県	17,171,892	17,171,892	
6	企業導入・産業活性化措置	計量検定所機器整備事業	富山県	1,544,400	1,544,400	
7	企業導入・産業活性化措置	園芸研究所機器整備事業	富山県	6,351,768	6,351,768	
8	企業導入・産業活性化措置	農業研究所機器整備事業	富山県	5,181,840	5,181,840	
9	企業導入・産業活性化措置	食品研究所機器整備事業	富山県	3,553,200	3,553,200	
10	公共用施設整備措置	県立学校施設整備等事業	富山県	55,910,375	30,000,000	
11	地域活性化措置(地域資源利用魅力向上事業)	広域観光案内板設置事業	富山県	2,484,000	2,484,000	
12	地域活性化措置(地域資源利用魅力向上事業)	外国語観光サイン整備促進事業	富山県	1,471,000	1,471,000	補助金交付先:富山市・魚津市・小矢部市・入善町
13	地域活性化措置(地場産業支援事業)	富山プロダクツ選定事業	富山県	2,055,452	2,055,000	
14	地域活性化措置(地場産業支援事業)	デザインセミナー開催事業	富山県	1,200,000	1,200,000	
15	地域活性化措置(地場産業支援事業)	深層水PR事業	富山県	2,304,412	2,304,412	
16	企業導入・産業活性化措置	企業誘致活動強化事業	富山県	2,828,952	2,828,952	
17	企業導入・産業活性化措置	企業誘致新幹線広報推進事業	富山県	802,440	802,440	
18	地域活性化措置(地場産業支援事業)	インターンシップ活動事業	富山県	5,465,197	5,465,197	
19	地域活性化措置(地場産業支援事業)	Uターンフェアインとやま開催事業	富山県	3,911,087	3,911,087	
20	地域活性化措置(地場産業支援事業)	県内大学生の県内定着促進事業	富山県	1,200,000	1,200,000	
21	地域活性化措置(地場産業支援事業)	元気とやま!就職セミナー開催事業	富山県	4,185,000	3,800,000	
22	地域活性化措置(地場産業支援事業)	働き盛りUターン促進事業	富山県	271,417	271,417	
23	地域活性化措置(地域資源利用魅力向上事業)	とやまブランド情報発信事業	富山県	3,829,464	3,829,464	
24	地域活性化措置(地域資源利用魅力向上事業)	羽田エアポートアドビジョン富山県PR事業	富山県	3,024,000	3,024,000	
24事業			計	224,306,112	198,010,285	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
1	公共用施設整備措置	大気汚染監視機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	小杉太閤山大気汚染常時観測局(射水市中太閤山17-1)、水見大気汚染常時観測局(水見市窪1241)、黒部植木大気汚染常時観測局(黒部市植木118)、新湊三日曾根大気汚染常時観測局(射水市三日曾根16)		
交付金事業の概要	<p>【測定機器の整備】 大気汚染防止法に基づき義務付けられている「大気汚染状況の常時監視」の実施にあたり、測定精度の確保のため、故障及び老朽化がみられる機器を廃止し、新しい機器を整備するもの。</p> <p>・オキシダント自動測定機 1基(小杉太閤山大気汚染常時観測局) ・窒素酸化物自動測定機 2基(水見大気汚染常時観測局、黒部植木大気汚染常時観測局)</p> <p>【微小粒子状物質(PM2.5)自動測定機の整備】 平成21年9月に大気環境基準を設定され、常時監視が義務付けられたPM2.5について、国の事務処理基準で示された基数の測定機の設置を進めており、平成27年度は、新湊三日曾根大気汚染常時観測局に新たに整備するもの。</p>		
総事業費	5,773,680 円	交付金充当額	5,773,680 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	5,773,680 円
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・窒素酸化物やオキシダントの常時監視に必要な測定機器の整備により、適切な測定精度が確保された、大気汚染状況の把握を継続的に行うことができた。</li> <li>・微小粒子状物質(PM2.5)測定機を新たに整備することにより、当該地域におけるPM2.5による大気の汚染状況を把握するとともに、県内全体での高濃度の地域や汚染防止対策の効果等の把握に寄与することができた。</li> <li>・整備した機器で常時監視を行うことにより、光化学オキシダント等の注意報の発令、PM2.5の注意喚起の実施に備えることができた。</li> </ul>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	オキシダント自動測定機 1基 の整備	随意契約	株式会社ケンテック
2	窒素酸化物自動測定機 2基 の整備	指名競争入札	株式会社ケンテック
3	微小粒子状物質自動測定機 1基 の整備	指名競争入札	株式会社ケンテック
4			
5			
			計 5,773,680 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事務事業については全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
大気汚染防止法に基づく大気汚染の状況の常時監視について、今後も適切な測定精度を保った24時間365日の監視体制を維持するため、来年度以降も本交付金による測定機器等の整備を継続していく予定である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
2	公共用施設整備措置	高志リハビリテーション病院機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター(富山県富山市下飯野36)			
交付金事業の概要	医療の高度・多様化に対処し、リハビリテーション医療の充実を図るため、機器の計画的な整備を行うとともに、必要な機器を新たに購入するもの			
総事業費	38,745,416 円	交付金充当額	38,745,416 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	38,745,416 円	
交付金事業の成果及び評価	本事業で機器の更新等を行うことにより、高水準のリハビリテーション医療の実践を目指し、患者の方々と職員がともに満足できる安全で安心のサービスを提供することが可能となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	滅菌装置	随意契約	セントラルメディカル(株)富山支店	7,381,800 円
2	システム乾燥器	随意契約	セントラルメディカル(株)富山支店	639,576 円
3	心電計	指名競争入札	富木医療器(株)富山支店	4,600,800 円
4	昇降式チルトテーブル	随意契約	(株)永田メディカル	1,069,200 円
5	聴覚誘発電位測定装置	指名競争入札	富木医療器(株)富山支店	3,942,000 円
6	聴力検査装置(大人)	指名競争入札	富木医療器(株)富山支店	4,860,000 円
7	ワイヤレス筋力計	随意契約	富木医療器(株)富山支店	592,704 円
8	人工呼吸器(緊急用)	指名競争入札	(株)中川医療器械	3,078,000 円
9	アンウェイシステム	随意契約	(株)中川医療器械	1,317,600 円
10	圧力分布測定装置	随意契約	富木医療器(株)富山支店	1,924,560 円
11	重心動揺計	随意契約	富木医療器(株)富山支店	2,018,736 円
12	水中排水ポンプ取替	随意契約	コロムビア電設工業(株)	1,188,000 円
13	市水受水槽修理工事	随意契約	(株)アルタ	2,120,040 円
14	屋上避雷針塗装	随意契約	近藤建設(株)	1,550,000 円
15	1階廊下丸型蛍光灯器具取替	随意契約	(株)ケイ電工	864,000 円
16	1階天井配管修繕	随意契約	(株)アルタ	1,598,400 円
計				38,745,416 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
3	企業導入・産業活性化措置	工業技術センター機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県工業技術センター機械電子研究所(富山市高田383番地) 富山県工業技術センター生活工学研究所(南砺市岩武新35番地1) 富山県工業技術センター中央研究所(高岡市二上町150番地)		
交付金事業の概要	富山県工業技術センターに、技術開発のための各種設備を整備することにより、企業の製品開発などを支援し、産業の活性化を図る。		
総事業費	48,546,000 円	交付金充当額	48,546,000 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	48,546,000 円
交付金事業の成果及び評価	富山県工業技術センターは、(1)受託試験や地域企業への施設の開放、(2)先端的技術開発、共同研究の実施、(3)技術相談、技術指導等を主要業務として、県内の製造業に対する技術支援を行うことにより、企業の新製品開発や新分野進出に貢献することを使命としている。本事業においては、地域企業の技術開発力向上を図ることにより、新製品開発や展開、その事業化を支援するため、以下の整備を富山県工業技術センターに設置した。 1. 万能試験機 (富山県工業技術センター機械電子研究所) 2. デジタルマイクロスコープ (富山県工業技術センター生活工学研究所) 3. 赤外分光光度計(富山県工業技術センター中央研究所)		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	万能試験機	指名競争入札	轟産業(株)富山支店
2	デジタルマイクロスコープ	指名競争入札	(株)ケー・テクノ
3	赤外分光光度計	指名競争入札	(株)クレハ
4			
5			
			計 48,546,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
無し (県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い、また公表もしている。しかし評価のための第三者機関は設置していない。)			
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
地域企業の技術開発力向上を図ることにより、県内企業の新製品開発や新分野展開とその事業化を支援するため、今後とも引き続き本交付金により、富山県工業技術センターに最新の設備を整備していく予定である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
4	公共用施設整備措置	総合デザインセンター設備改修工事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	富山県総合デザインセンター(富山県高岡市オフィスパーク5番地)			
交付金事業の概要	<p>地域内企業が抱える課題に答えるため、デザイン振興機関である富山県総合デザインセンターに新たなデザイン開発設備を導入することに伴い、当該設備の適切な動作環境を確保するため、空調設備を整備するもの。</p> <p>整備後は、地域企業がより利用しやすい環境を提供することで、地域企業のニーズを汲み取った研究開発、地域企業と連携したデザイン開発プロジェクト、及び企業への設備開放を更に推進し、地域企業の商品開発力の更なる強化と競争力ある企業の育成を図る。</p>			
総事業費	6,495,120 円	交付金充当額	6,495,120 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	6,495,120 円	
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン工房空調設備を整備することで、新たに導入予定の設備の最適な動作環境を確保でき、下記のとおり、地域企業の商品開発力及び競争力の強化に貢献。(効果)</li> <li>・研究開発用途: デザインコンペ、ワークショップなど企業とデザイナーによるデザインに重点を置いた商品開発の促進</li> <li>・企業支援用途: 3次元CAD/CAMを活用したより直感的なデザイン検討能力など、企業のデザイン担当者のスキル向上</li> <li>・雇用創出用途: 高い技術力とデザインを組み合わせた付加価値の高い商品の開発によるものづくり企業の新分野への進出と、それに伴う雇用の拡大や企業活動の安定化</li> </ul>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	総合デザインセンター(デザイン工房)空調設備工事設計委託	指名競争入札	シニアワークス(株)	468,720 円
2	総合デザインセンター(デザイン工房)空調設備工事	指名競争入札	(株)日東	6,026,400 円
				計
6,495,120 円				
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、すべて政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
<p>中小企業が単独で新商品の開発を行っていくためには、開発設備の導入が必須となるが、実際には、日々の生産活動のため設備がフル稼働しており、商品開発用に新たに機器を導入・設置することや設置済みの生産機器をストップさせて、商品開発を実施していくことは、現実問題として困難な状況にある。地域企業を積極的に支援していくため、県内企業のデザイン開発の拠点としてデザインセンターの開発用設備を拡充し、その機能・活用させていくことで、デザイン開発や研究開発が促進されるよう、今後も、企業ニーズにあった新たな開発用設備の整備拡充、並びに老朽化設備の更新を積極的に進めていく必要があると考える。</p>				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
5	企業導入・産業活性化措置	総合デザインセンター機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	富山県総合デザインセンター(富山県高岡市オフィスパーク5番地)			
交付金事業の概要	<p>地域内企業が抱える課題に答えるため、デザイン振興機関である富山県総合デザインセンターにデザイン開発設備を導入するもの。            導入後は、地域企業のニーズを汲み取った研究開発や、地域企業と連携したデザイン開発プロジェクト、企業への設備開放に活用し、地域企業の商品開発力の更なる強化と競争力ある企業の育成を図る。            (導入設備) 3次元テクスチャー加工システム、デジタル撮影システム</p>			
総事業費	17,171,892 円	交付金充当額	17,171,892 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	17,171,892 円	
交付金事業の成果及び評価	<p>(活用方法)            ・デザインセンターと地域企業による共同デザインに重点を置いた商品開発の促進に活用。            ・デザインセンター事業のデザインコンペ作品の地域企業への商品化に活用。            ・企業単独での新商品開発や模型作成の設備利用として広く開放。</p> <p>(効果)            ・より精度の高い模型作成が可能になり、利用企業の開発促進に寄与している。            ・地域企業の商品開発力の更なる強化と競争力ある企業の育成を図っている。            ・簡単かつ安全にデザイン検討に十分な精度および強度のある模型の作成ができ、利用企業の利便性の向上と当センター機能の強化につながっている。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	3次元テクスチャー加工システム	指名競争入札	轟産業株式会社富山支店	16,092,000 円
2	デジタル撮影システム	指名競争入札	株式会社ヤマダ電機富山営業所	1,079,892 円
			計	17,171,892 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、すべて政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
<p>中小企業が単独で新商品の開発を行っていくためには、開発設備の導入が必須となるが、実際には、日々の生産活動のため設備がフル稼働しており、商品開発用に新たに機器を導入・設置することや設置済みの生産機器をストップさせて、商品開発を実施していくことは、現実問題として困難な状況にある。地域企業を積極的に支援していくため、県内企業のデザイン開発の拠点としてデザインセンターの開発用設備を拡充し、その機能・活用させていくことで、デザイン開発や研究開発が促進されるよう、今後も、企業ニーズにあった新たな開発用設備の整備拡充、並びに老朽化設備の更新を積極的に進めていく必要があると考える。</p>				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
6	企業導入・産業活性化措置	計量検定所機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県計量検定所(富山市新庄町39番地6)		
交付金事業の概要	富山県計量検定所に基準分銅検査用はかりを設置し、計量法第102条の規定に基づく基準器検査(1mg、20gなどの基準分銅)を行うことにより、品質管理レベルの安定・向上を通じて地域産業の活性化に寄与する。		
総事業費	1,544,400 円	交付金充当額	1,544,400 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	1,544,400 円
交付金事業の成果及び評価	既存の設備とほぼ同等の性能を有する設備を購入設置した。これにより、老朽化による故障の不安がなくなり、これまで同様、信頼性ある質量標準の供給維持が可能となった。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	マスコンパレーター(1級1mg~20g基準分銅検査用 質量比較器)	指名競争入札	㈱勝木太郎助商店 富山営業所
2			
3			
4			
5			
			計 1,544,400 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
検定・検査制度は、市場に取引・証明に用いる計量器を正確かつ迅速に供給するための基盤となる制度であり、今後とも最新の設備を整備していく予定である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし。	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
7	企業導入・産業活性化措置	園芸研究所機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	富山県農林水産総合技術センター園芸研究所(砺波市五郎丸288)・園芸研究所果樹研究センター(魚津市六郎丸1227-1)				
交付金事業の概要	園芸研究所において、作業効率の良い省力栽培用機械や土壌分析用機械等を装備することにより、園芸作物の品質や生産性の向上に係る新たな栽培技術の開発を行い、生産現場への普及を通じて富山県農業の振興に寄与する。				
総事業費	6,351,768 円		交付金充当額	6,351,768 円	
			うち文部科学省分	—	
			うち経済産業省分	6,351,768 円	
交付金事業の成果及び評価	富山県農林水産総合技術センター園芸研究所は、本県の園芸作物であるチューリップやネギ、ナシ等のブランド強化のため、高品質安定生産技術の開発、市場競争力に優れた新品種の育成、消費者ニーズに対応する生産技術の確立に取り組んでいる。本事業では、富山県農業における「作物の安全性の確保と環境に配慮した生産活動の推進」、「担い手の経営向上のための省力・低コスト生産技術の開発」、「新品種の育成や一層の品質・食味の向上による富山ブランドの強化」などを支援するため、以下の備品の整備を行なった。				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
1	高速冷却遠心機	指名競争入札	平野純薬株式会社	1,393,200 円	
2	スピードスプレイヤー	指名競争入札	明石農機販売株式会社	3,450,600 円	
3	業務用温水高圧洗浄機	随意契約	轟産業株式会社富山支店	428,760 円	
4	種芋プランタ	随意契約	株式会社北陸近畿クボタ富山営業所	696,168 円	
5	自走式草刈り機	随意契約	明石農機販売株式会社	234,000 円	
6	データロガー(温度センサー、ケーブル付)	随意契約	轟産業株式会社富山支店	149,040 円	
				計	6,351,768 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い、また公表も行っているが、評価のための第三者機関は設置していない。					
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
消費者が求める高品質でグローバルなチューリップ新品種の育成や、低コスト・省力栽培による生産性の高い新技術の開発を行うため、來年度以降も本事業を実施し、最新の調査研究機器を整備する。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし			



## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
8	企業導入・産業活性化措置	農業研究所機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	富山県農林水産総合技術センター農業研究所(富山市吉岡1124-1)				
交付金事業の概要	農業研究所において、ほ場を使った研究で必須となる農業機械や農産物の品質・土壌等の分析を行う各種装置を装備することで、新たな栽培技術の開発を行い、農業現場での普及を通じて、富山県農業の振興に寄与する。				
総事業費	5,181,840 円	交付金充当額		5,181,840 円	
		うち文部科学省分	—		
		うち経済産業省分	5,181,840 円		
交付金事業の成果及び評価	富山県農林水産総合技術センター農業研究所は、本県農業の基幹作物である水稲、大麦、大豆を中心とした主穀作物についての技術開発やバイオテクノロジーなど先端技術を活用した新たな富山ブランドの開発に取り組んでいる。本事業では、富山県農業における「作物の安全性の確保と環境に配慮した生産活動の推進」、「担い手の経営向上のための省力・低コスト生産技術の開発」、「新品種の育成や一層の品質・食味の向上による富山ブランドの強化」などを支援するため、以下の備品の整備を行なった。				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
1	トラクタ(ロータリー、ハロー、フロントローダー付属)	指名競争入札	株式会社北陸近畿クボタ富山事業所	5,181,840 円	
2					
3					
4					
5					
				計	5,181,840 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い、また公表も行っているが、評価のための第三者機関は設置していない。					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
消費者が求める高品質で食味の良い新品種の育成や、低コスト・省力栽培技術の開発を行うため、来年度以降も本事業を実施し、研究の基盤となる農業機械や最新の調査研究機器を整備する。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし			

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
9	企業導入・産業活性化措置	食品研究所機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県農林水産総合技術センター食品研究所(富山市吉岡360)		
交付金事業の概要	富山県農林水産総合技術センター食品研究所に試験研究、技術指導のための各種設備を整備し、新製品の開発や新技術の普及を行い、県内食品産業、農林水産業を支援し、産業の活性化を図る。		
総事業費	3,553,200 円		交付金充当額
			うち文部科学省分
			うち経済産業省分
			3,553,200 円
交付金事業の成果及び評価	富山県の食品産業は、中小零細企業が大半を占め、自らの技術開発能力に限界があり、技術開発の重要性を認識しているながらも、投資や人材の投入が充分に行えない現状にある。富山県農林水産総合技術センター食品研究所は、(1)先端的技術開発、共同研究の実施(2)依頼試験や地域企業への施設の開放(3)技術相談、技術指導等を主要業務として、県内の食品産業に対する技術支援を行うことにより、企業の新製品開発や新技術導入に貢献することを使命としている。「ヘッドスペースガスクロマトグラフ」は、酒類、飲料など食品の品質評価や品質向上に不可欠な装置であるが、中小食品製造業者では高価な本機器を導入することは困難である。そのため本事業において、本県食品産業、農林水産業の技術開発力向上を図り、新製品や新技術の開発、普及、その事業化を支援するため、この機器を富山県農林水産総合技術センター食品研究所に設置した。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	ヘッドスペースガスクロマトグラフ	指名競争入札	ワイデシステム(株)
2			
3			
4			
5			
			計
			3,553,200 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
本事業により当所に高度な機器を導入し、それを利用することで県内食品製造業者の技術力、生産性の向上と県産農畜水産物の利用拡大を図る。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
10	公共用施設整備措置	県立学校施設整備等事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	・富山県立雄山高等学校(中新川郡立山町前沢1437-1) ・富山県立小杉高等学校(射水市三ヶ1520-1)		・富山県立新湊高等学校(射水市西新湊21-10) ・富山県立富山工業高等学校(富山市五福2238)	
交付金事業の概要	学校教育施設の整備については、生徒等の安全・安心の確保、効果的・効率的な維持管理を図ることで、学習環境の質を確保・向上させることを目的に実施している。			
総事業費	55,910,375 円		交付金充当額	30,000,000 円
			うち文部科学省分	—
			うち経済産業省分	30,000,000 円
交付金事業の成果及び評価	・富山県立雄山高等学校暖房用ボイラー更新工事 冬季間の安定した暖房設備の運用が可能となり、学習環境の整備及び学習効果の向上につながった。 ・富山県立新湊高等学校武道場床改修工事 兼足で活動する武道場(剣道場)の安全が確保され、生徒が安全に安心して活動に取り組むことが出来るようになり、学習環境の整備及び学習効果の向上につながった。 ・富山県立小杉高等学校ボイラー煙突改修工事 新たな煙突の整備により、安全な暖房設備の運用が可能となり、学習環境の整備及び学習効果の向上につながった。 ・富山県立富山工業高等学校グラウンド照明改修工事 グラウンド内の照度不足が改善され、生徒が安全に安心して活動に取り組むことが出来るようになり、学習環境の整備及び学習効果の向上につながった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	富山県立雄山高等学校暖房用ボイラー更新工事実施設計業務委託	随意契約	株式会社祥設計	469,800 円
2	富山県立雄山高等学校暖房用ボイラー更新工事	指名競争入札	株式会社成憲	12,204,000 円
3	富山県立新湊高等学校武道場床改修工事実施設計業務委託	随意契約	有限会社森建築設計事務所	475,200 円
4	富山県立新湊高等学校武道場床改修工事	指名競争入札	株式会社広和	10,993,320 円
5	富山県立新湊高等学校武道場床改修工事工事監理業務委託	随意契約	有限会社森建築設計事務所	432,000 円
6	富山県立小杉高等学校ボイラー煙突改修工事実施設計業務委託	随意契約	有限会社森建築設計事務所	588,401 円
7	富山県立小杉高等学校ボイラー煙突改修工事	指名競争入札	松島工業株式会社	11,826,000 円
8	富山県立小杉高等学校ボイラー煙突改修工事工事監理業務委託	随意契約	有限会社森建築設計事務所	648,000 円
9	富山県立富山工業高等学校グラウンド照明改修工事実施設計業務委託	随意契約	株式会社祥設計	852,174 円
10	富山県立富山工業高等学校グラウンド照明改修工事	指名競争入札	株式会社ケイ電工	16,827,480 円
11	富山県立富山工業高等学校グラウンド照明改修工事工事監理業務委託	随意契約	株式会社祥設計	594,000 円
計				55,910,375 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
教育施設の整備による学習環境の質の向上を図ることで、生徒等の様々な活動を支援するため、引き続き本交付金により、県立学校施設等を整備していく予定である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特になし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
11	地域活性化措置(地域資源利用魅力向上事業)	広域観光案内板設置事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	能越自動車道能越県境PA(石動山側)、同PA(仏島側)			
交付金事業の概要	道の駅、高速道路SA等に外国語併記の広域観光案内標識を整備することにより、観光客の利便性の向上を図る。			
総事業費	2,484,000 円	交付金充当額	2,484,000 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	2,484,000 円	
交付金事業の成果及び評価	観光客視点の広域観光案内看板を観光客が立ち寄る主要な地点に設置することにより、観光客の県内観光地間移動の際の利便性の向上を図ることができた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	広域観光案内板設置工事	指名競争入札	日本海広告株式会社	2,484,000 円
2				
3				
4				
5				
計				2,484,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
引き続き、道の駅など効果的な誘客が見込まれる場所での設置やリニューアルを進めていく予定である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
12	地域活性化措置(地域資源利用魅力向上事業)	外国語観光サイン整備促進事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	魚津市東山、同山女、同釈迦堂(あいの風富山鉄道魚津駅前、埋没林博物館、電鉄新魚津駅地下道)、同本新町(あいの風富山鉄道魚津駅裏)、同北鬼江(ありそドーム)、同三ヶ(魚津水族館)、同村本(埋没林博物館)、同経田、同小川寺(天神山球場)、同双葉町(にいかわ信用金庫)、同本江(電鉄魚津駅)、同天神野新(金太郎温泉)、富山市八尾町福島、同八尾町東町、同八尾町下新町、小矢部市了輪、同蓮沼、入善町上飯野		
交付金事業の概要	観光地誘導案内標識を多言語表記化することにより、外国人観光客の受入環境の整備・充実を図る(1基あたり1/3の経費を補助)		
総事業費	1,471,000 円	交付金充当額	1,471,000 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	1,471,000 円
交付金事業の成果及び評価	デザインを統一化した観光地誘導案内標識を設置することにより、魅力ある景観形成が行われるとともに、観光客の利便性の向上が図られた。また、外国語表記を促進したことから、国外からの観光客に対する受入態勢が整備された。 また、情報が古く傷んだ既存の観光地誘導案内標識から、デザインを統一化した観光地誘導案内標識を改修することにより、景観の向上とともに、観光客の利便性の向上が図られた。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	観光地誘導施設案内標識設置工事(魚津市東山)	随意契約	株式会社ニイカワ広告社
2	観光地誘導施設案内標識設置工事(魚津市山女)	随意契約	日本交通興業株式会社
3	観光地誘導施設案内標識改修工事(魚津市釈迦堂、本新町、北鬼江、三ヶ、村本、経田、小川寺、双葉町、本江、天神野新)	随意契約	株式会社ニイカワ広告社
4	観光地誘導施設案内標識改修工事(富山市八尾町福島、八尾町東町、八尾町下新町)	指名競争入札	ニシオ巧芸 西尾隆春
5	観光地誘導施設案内標識改修工事(小矢部市了輪、蓮沼)	指名競争入札	有限会社村上広告社
6	観光地誘導施設案内標識改修工事(入善町上飯野)	指名競争入札	日本交通興業株式会社
			計 1,471,000円(4,861,134円)
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
近年の県外、特に海外からの観光客のニーズに対応するため、引き続き、景観等に配慮した外国語表記の観光地誘導案内標識の設置及び改修を実施していく予定である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
13	地域活性化措置(地場産業支援事業)	富山プロダクツ選定事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県総合デザインセンター(高岡市オフィスパーク5)		
交付金事業の概要	機能性・デザイン性に優れた製品を「富山プロダクツ」として認定し、販路開拓を支援する。 (1)選定委員会開催審査会、(2)展示会等各種PR事業		
総事業費	2,055,452 円	交付金充当額	2,055,000 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	2,055,000 円
交付金事業の成果及び評価	<p>・富山プロダクツ選定事業における販路開拓支援 機能性・デザイン性に優れた製品を「富山プロダクツ」として選定し、選定商品の販路開拓支援として商品カタログやホームページの製作、展示会の開催等PR事業を行った。また、本事業による選定商品は、展示会の連携等で活用されており、デザイン性に優れた商品開発の推進を目的とする県総合デザインセンター及び県内各種産業支援機関のデザイン振興事業に効果をあげている。</p> <p>(1)選定委員会開催 ……………日時:平成27年9月2日、場所:富山県産業高度化センター 委員長(総合デザインセンター所長)、他委員(デザイン関係有識者)6名により審査 27年度選定商品数:21点(15企業)/応募35点(21企業)</p> <p>(2)展示会等各種PR事業 ……………①富山プロダクツ展の開催 期間:平成27年11月6日～30日、会場:富山県産業高度化センター展示室 ②富山プロダクツ常設展の開催 会場:富山県産業高度化センター展示室 ③その他PR 県内外イベントで事業紹介パネルの配置、総合カタログの配布等を実施</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	選定委員謝金及び旅費	随意契約	(有)エピファニーワークス 他2
2	募集案内、選定証作成	随意契約	(株)橋本写真製版社
3	募集案内発送料	随意契約	日本郵便(株)
4	総合カタログ作成	随意契約	(有)エピファニーワークス、北日本印刷 他4
5	総合カタログ等発送	随意契約	日本郵便(株) 他2
6	展示関連品購入	随意契約	(一財)五箇山和紙の里 他4
			計 2,055,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
県内企業に対して、定期的にデザインを取り入れる必要性を普及、啓発することにより、デザイン活用企業の裾野の拡大、ひいては富山県産業全体の活性化と富山県のイメージアップにつながることを期待できる。 本事業の実施により、実際のデザイン提案などのビジネスに発展した実績もあり、今後も県内企業へのデザイン活用を喚起、支援するとともに、販路開拓などの総合支援を継続して行う。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
14	地域活性化措置(地場産業支援事業)	デザインセミナー開催事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	県内			
交付金事業の概要	イタリア等で活躍する講師を招いたセミナーやデザイン展等を開催することによって、デザインの重要性の普及啓発や企業のデザイン開発の活性化に資する。			
総事業費	1,200,000 円		交付金充当額	1,200,000 円
			うち文部科学省分	—
			うち経済産業省分	1,200,000 円
交付金事業の成果及び評価	<p>○デザインセミナー開催事業</p> <p>県内ものづくり企業を中心に、日本とイタリア等のデザイン、ビジネスの交流について、日本国内在住のイタリア等関係の講師を招いてセミナーを開催し、富山とデザイナーとの交流、ビジネスの成果について普及啓発を行い、ミラノ等との交流に幅広い地場産業企業を取り込んで、地域の活性化を図った。</p> <p>【第1回】伝統工芸「江戸切子」の新しいチャレンジ事例紹介          &lt;日時&gt; 平成27年6月26日(金)18:30~20:00 &lt;場所&gt; ウイング・ウイング高岡          &lt;講師&gt; 木本 誠一氏(木本硝子株式会社 代表取締役) &lt;参加者数&gt; 56名</p> <p>【第2回】世界が共感するデザイン クールジャパン!          &lt;日時&gt; 平成27年9月4日(金)15:00~17:00 &lt;場所&gt; 富山県産業高度化センター          &lt;講師&gt; 寺田 尚樹氏(建築家、デザイナー、テラダモケイ代表)、高田 博氏(株式会社タカタレムノス 代表取締役社長) &lt;参加者数&gt; 26名</p> <p>【第3回】販路を切り開く -越前打刃物-          &lt;日時&gt; 平成28年2月24日(水)18:30~20:00 &lt;場所&gt; ウイング・ウイング高岡          &lt;講師&gt; 高村 光一氏(高村刃物製作所三代目) &lt;参加者数&gt; 20名</p> <p>○デザイン展示会開催事業</p> <p>上記セミナーの講師が携わったデザイン商品等のミニ展示会をセミナーに合わせ開催。実際に海外で通用する商品を見て、海外市場をにらんだデザイン開発を学んだ。</p> <p>【伝統工芸「江戸切子」の新しいチャレンジ事例紹介】 &lt;日時&gt; 平成27年6月26日(金)18:00~20:30 &lt;場所&gt; ウイング・ウイング高岡          【世界が共感するデザイン クールジャパン!】 &lt;日時&gt; 平成27年9月4日(金)~6日(日)9:00~17:00 &lt;場所&gt; 富山県産業高度化センター          【販路を切り開く -越前打刃物-】 &lt;日時&gt; 平成28年2月24日(水)18:00~20:30 &lt;場所&gt; ウイング・ウイング高岡</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	デザインセミナー開催事業委託契約	随意契約	(公社)富山県デザイン協会	1,200,000 円
				計 1,200,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
急速に進展する経済のグローバル化で大きな変革期を迎えるなか、従来の大量生産・大量消費型から、生活者の多様なニーズに応える付加価値の高いモノづくりへの転換が不可欠となっており、富山県では、ものづくり技術の集積を活かし、地場産業の魅力的な商品開発を図るための最重点事業としてデザイン振興を捉え、これまでに様々な事業を推進してきており、その一環としてイタリア等とのデザイン交流に取り組んでいるところである。今後、この本電源立地交付金事業によりミラノ等とのデザイン交流を積極的にPRし、多くの県内ものづくり企業が魅力的なデザイン開発を行っていき、新たな富山ブランドの確立を図っていくことが必要であると考えている。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名																											
15	地域活性化措置(地場産業支援事業)	深層水PR事業																											
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県																											
交付金事業実施場所	富山市(深層水フォーラムの開催)、有楽町(映像PR)																												
交付金事業の概要	<p>「富山の深層水」のブランド力を高め、深層水の利活用により地域産業の活性化を図るため、次のとおり、「富山の深層水」をPRするもの。</p> <p>(1) 深層水フォーラム等開催事業(富山県深層水協議会へ委託) ・とやま深層水フォーラム2015(パレプラン高志会館 H27.10.20)を開催した。</p> <p>(2) 有楽町ビックマルチビジョン富山湾深層水映像PR業務委託(株式会社ビスメディアへ委託) 有楽町ビックカメラに設置されているビックマルチビジョンにおいて、「富山の深層水」を紹介する映像を放映した。</p>																												
総事業費	2,304,412 円	交付金充当額	2,304,412 円																										
		うち文部科学省分	—																										
		うち経済産業省分	2,304,412 円																										
交付金事業の成果及び評価	<p>(1) 深層水利活用の最先端の研究開発や取組み事例の講演とパネルディスカッションからなる深層水フォーラムを開催することで、深層水のもつポテンシャルを再認識するとともに、さらなる深層水の利用と県民への普及拡大を図った。 ・とやま深層水フォーラム2015(パレプラン高志会館 H27.10.20) 出席者: 食品メーカーや流通企業、試験研究機関、一般県民など82名 内容: ①機能性表示食品制度に関連して「機能性食品と海洋深層水」をテーマとしたパネルディスカッションを実施、②深層水関連商品展示、試飲・試食会を併せて実施</p> <p>(2) 有楽町ビックカメラに設置されているビックマルチビジョンにおいて、世界で最も美しい湾クラブ加盟や北陸新幹線開業など富山の魅力を交え「富山の深層水」を紹介する映像を放映 ・有楽町(富山県アンテナショップ「いきいき館」近くの大型ビジョン)における大型マルチビジョンによるPRにより、富山の深層水のイメージアップとともに「いきいき館」への誘客が促進された。</p> <p>「いきいき館」におけるレジ通過人数 (人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年</td> <td>8,774</td> <td>9,268</td> <td>9,238</td> <td>8,754</td> </tr> <tr> <td>平成25年</td> <td>8,618</td> <td>8,637</td> <td>10,124</td> <td>10,002</td> </tr> <tr> <td>平成26年</td> <td>9,140</td> <td>9,195</td> <td>10,529</td> <td>9,566</td> </tr> <tr> <td>平成27年</td> <td>10,022</td> <td>10,041</td> <td>10,659</td> <td>10,620</td> </tr> </tbody> </table>					6月	7月	8月	9月	平成24年	8,774	9,268	9,238	8,754	平成25年	8,618	8,637	10,124	10,002	平成26年	9,140	9,195	10,529	9,566	平成27年	10,022	10,041	10,659	10,620
	6月	7月	8月	9月																									
平成24年	8,774	9,268	9,238	8,754																									
平成25年	8,618	8,637	10,124	10,002																									
平成26年	9,140	9,195	10,529	9,566																									
平成27年	10,022	10,041	10,659	10,620																									
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約																													
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額																									
1	深層水フォーラム等開催事業委託	随意契約	富山県深層水協議会	1,278,412 円																									
2	有楽町ビックマルチビジョン富山湾深層水映像PR業務委託	随意契約	株式会社ビスメディア	1,026,000 円																									
計				2,304,412 円																									
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無																													
県の事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。																													
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方																													
一般県民や首都圏住民を対象に、「世界で最も美しい湾クラブへの加盟」や「北陸新幹線開業」など富山の魅力を交えた「富山の深層水」のPRで、さらなる認知度、ブランド力の向上が期待できる。今後も、深層水の利用研究や新商品開発のための研究への助成(県単独事業)と「富山の深層水」ブランドの確立と販路拡大を図る本事業とを有効に活かして、「富山の深層水」を活用して地域振興につなげていく予定である。																													
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし																											



## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
16	企業導入・産業活性化措置	企業誘致活動強化事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県		
交付金事業の概要	<p>本県の優れた立地環境や助成制度等、企業へのインセンティブを積極的にPRし、本県への投資意欲や認知度を向上させるため、本県の立地環境等を取り纏めたパンフレットを作成し、各種セミナーや企業訪問等で活用することによって、効果的な誘致活動を行うもの。</p>		
総事業費	2,828,952 円	交付金充当額	2,828,952 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	2,828,952 円
交付金事業の成果及び評価	<p>・企業誘致パンフレット「元気とやまの創造(日本語版4,000部・英語版1,000部)」を作成。            3大都市圏での企業立地セミナー、県外での大規模展示会や商談会、企業訪問の際に配布し、本県の立地環境や助成制度等の説明に活用。            本県の概要や立地環境を紹介する資料として、非常に有効であった。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	企業誘致用広報パンフレット(日本語版)の作成業務	随意契約	富山スガキ㈱
2	企業誘致用広報パンフレット(英語版)の作成業務	随意契約	富山スガキ㈱
3	翻訳(日本語→英語)業務	随意契約	㈱エクスプレッションズ
4			
5			
			計 2,828,952 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
<p>県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。</p>			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
<p>引続き企業誘致を促進するため、積極的にPR活動を行う必要があり、来年度以降も本事業を継続する必要がある。</p>			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
17	企業導入・産業活性化措置	企業誘致新幹線広報推進事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県		
交付金事業の概要	本県の優れた立地環境や助成制度、工場適地等を紹介し、本県への投資意欲や認知度を向上させるため、県内の工場適地の情報や立地環境等を取りまとめたパンフレット等を作成し、各種セミナーや企業訪問等で活用することによって、北陸新幹線の開業効果等を、企業立地の促進に活かすもの。		
総事業費	802,440 円	交付金充当額	802,440 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	802,440 円
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業誘致用工業用地パンフレット「富山県の工場適地」(3,000部)作成</li> <li>・企業誘致PR用リーフレット(日本語版3,000部・英語版500部)作成</li> </ul> 3大都市圏での企業立地セミナー、県外での大規模展示会や商談会、企業訪問の際に配布し、本県の立地環境や工場適地等の説明に活用。本県の概要や立地環境等を紹介する資料として、非常に有効であった。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	企業誘致用工業用地パンフレットの作成業務	随意契約	富山スガキ㈱
2	企業誘致PR用リーフレット(日本語版・英語版)の作成業務	随意契約	㈱大広北陸
3			
4			
5			
			計 802,440 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
引続き企業誘致を促進するため、積極的にPR活動を行う必要があり、来年度以降も本事業を継続する必要がある。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
18	地域活性化措置(地場産業支援事業)	インターンシップ活動事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	県内		
交付金事業の概要	一般社団法人富山県経営者協会に委託し、学校、企業、関係機関からなる「富山県インターンシップ推進協議会」の設置による産学官連携のもと、大学生等が在学中に、自らの専攻や将来のキャリアに関連した企業において、短期間の実習・研修的な就業体験を行うインターンシップを実施。		
総事業費	5,465,197 円	交付金充当額	5,465,197 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	5,465,197 円
交付金事業の成果及び評価	<p>・平成27年度にインターンシップに参加した学生数は、943人(26年度:848人、25年度:860人)と昨年度と比較して増加しており、学校、学生への普及・定着が進んでいる。また、実施企業数は、278社(26年度:257社、25年度:256社)、参加申込企業数は335社(26年度:250社、25年度:302社)と昨年度と比較して増加している。</p> <p>・インターンシップのアンケートでは、「非常に有意義であった」「比較的有意義であった」と回答した学生の割合は92.5%と高い評価を得ている。</p> <p>インターンシップの実施を通して、学生の高い職業観・就業意識の醸成、企業の社会貢献の推進や社内の活性化、学生からの県内企業の認知度の向上などの点において成果があったものと評価できる。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	インターンシップ活動事業委託	随意契約	一般社団法人富山県経営者協会
2			
3			
4			
5			
			計 5,465,197 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
「富山県インターンシップ推進協議会」(事務局:一般社団法人富山県経営者協会)は、定期的に「推進協議会」「運営委員会」を開催し、事業実施結果、事業予定及び方針等を協議するとともに、大学側、企業側、行政側の意見や要望を事業に反映している。			
本事業に次年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
若年層の雇用情勢は改善傾向にあるものの、早期離職や雇用のミスマッチ、フリーター・ニート等への対策は重大な課題となっている。特に大学生等の職業観・就業意識を高めるインターンシップは、大学等・学生にとっては、重要な学外研修として浸透しつつあり、また企業等にとっても、就職後の早期離職の防止や企業PR、企業組織の活性化等のメリットがあり、その社会的な意義は極めて大きいことから、受入企業・参加学生の確保に一層努めていく。また、県出身学生にとっては、県内企業や県内で働く魅力などに直接接する絶好の機会であることから、県外大学からの参加促進にも一層積極的に取り組んでいく。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし。	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
19	地域活性化措置(地場産業支援事業)	Uターンフェアインとやま開催事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	富山市内				
交付金事業の概要	<p>在職者・学生を問わず、富山県内の企業へのUターン就職希望者に対し、採用活動開始時期に合わせて、県内企業や産業の魅力を直接伝えるセミナーを開催するとともに、企業採用担当者と直に接する場として合同企業説明会を開催するもの。</p>				
総事業費	3,911,087 円		交付金充当額	3,911,087 円	
			うち文部科学省分	—	
			うち経済産業省分	3,911,087 円	
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加企業は241社(26年度:230社)、参加者は1,300人(26年度:1,300人)となった。</li> <li>・県内最大規模の合同企業説明会として定着しており、多くのUターン就職希望者と県内企業とが直に接する機会として活用されている。</li> <li>・県内企業や産業の魅力を伝えるセミナーを併せて開催することにより、多くの学生等に効果的にUターン就職を啓発することができた。</li> <li>・アンケート結果では、企業の87.1%がこのUターンフェアが「役に立った」と回答し、参加学生等の98.7%がセミナーにより「県内に就職したい、就職してもよい」との回答があった。</li> </ul>				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
1	Uターンフェアインとやま開催事業	随意契約	一般財団法人富山勤労総合福祉センター	3,911,087 円	
2					
3					
4					
5					
				計	3,911,087 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
参加企業や学生等にアンケートを実施しており、今後の事業の参考としている。					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・団塊世代の大量退職や少子高齢化が進む中、地域の活力を維持していくためには、県内で活躍する若い人材の確保が重要であり、若者の県内定着、UIターンへの推進に積極的に取り組む必要がある。</li> <li>・特に、本県は県外進学者の割合が高いことから、県外進学者へUターン就職を働きかける必要がある。</li> <li>・また、新卒者等を取り巻く就職環境は改善が進む一方で、中小企業の人材確保が懸念されることから、マッチング支援を積極的に進める必要がある。</li> </ul> <p>以上のことなどから、本事業を行う必要性は高く、今後も積極的に実施する必要がある。</p>					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし			

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
20	地域活性化措置(地場産業支援事業)	県内大学生の県内定着促進事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	県内				
交付金事業の概要	<p>県内大学の県内・県外出身の学生を対象に、本県企業や産業の魅力を直接伝えるセミナーを開催するとともに、併せて大学教員等に対しても県内企業や産業の魅力についてのセミナーや情報提供を行うことで、直接的・間接的に学生の県内企業への就職を促進し、電源地域の企業の人材確保を支援する。</p>				
総事業費	1,200,000 円		交付金充当額	1,200,000 円	
			うち文部科学省分	—	
			うち経済産業省分	1,200,000 円	
交付金事業の成果及び評価	<p>・学内セミナーに参加した学生の数は、富山大学155人、高岡法科大学105人、富山国際大学167人であった。          ・学内セミナーの実施により以下のような成果があったものと評価できる。          ①県内大学生に、県内企業の魅力PR          ②上記を踏まえた県内就職への意識の醸成          ・アンケート結果では、セミナーの内容について「非常に良かった」「まずまずよかった」とした人の割合が94%となった。また、セミナーの受講後、富山県で就職したいと回答した割合が増加しており、学生の県外流出防止にも一定の効果があったと評価できる。</p>				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
1	県内大学生県内定着促進事業の委託	一般競争入札	株式会社北日本新聞社	1,200,000 円	
2					
3					
4					
5					
				計	1,200,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
<p>民間就職支援会社のノウハウを活かし、県内大学において、「学内セミナー」を開催し、富山で住み働く魅力や本県産業・企業の魅力を直接伝えることで、県内企業への就職を促進したい。          また、学生の就職に強い影響を持つ大学教職員等に対し、県内産業・企業の魅力等について説明を行い、理解を深めていただくことで、学内の県内企業への就職促進の一助とする。</p>					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし。			

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
21	地域活性化措置(地場産業支援事業)	元気とやま！就職セミナー開催事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	県内、東京、京都、大阪、名古屋、金沢			
交付金事業の概要	県外進学者に本県の魅力を直接伝えるため、ガイドブックを作成・送付するほか、県外で就職セミナーを開催することにより、本県内へのUターン就職を促進し、電源地域の企業の人材確保を支援するもの。			
総事業費	4,185,000 円		交付金充当額	3,800,000 円
			うち文部科学省分	—
			うち経済産業省分	3,800,000 円
交付金事業の成果及び評価	<p>今回のセミナーでは多数の参加者があり、アンケート結果によれば、富山県に就職を希望する者が、セミナー参加前38.5%→セミナー参加後45.3%と増加し、参加者に対して、本県企業や産業の魅力を効果的に伝え、Uターン就職の促進を図ることができた。</p> <p>(1)Uターンガイドブック送付 県外進学者4,057人の実家に送付  (2)セミナー開催実績 学生向け(東京・京都・大阪・名古屋・金沢)計8回、490名参加 / 父母向け(富山・高岡)2回、350名参加  (3)アンケート結果 セミナー内容が「非常によかった」と回答した割合 65.9%</p> <p>参加者アンケートには「富山で働くメリットに気づけた」、「参加してよかった」等の意見が多く寄せられており、Uターン就職を促進する本事業の目的は達成されているものと思われる。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	元気とやま！就職セミナー開催事業業務委託	随意契約	株式会社アイバック	2,985,000 円
2	Uターンガイドブック作成業務委託	随意契約	株式会社北日本新聞	1,200,000 円
3				
4				
5				
計				4,185,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
本県は、高校卒業後の大学進学者のうち県外大学への進学率が8割を超えるなど、若者の県外流出が依然として懸念される状況にある。地域の活力を維持するため、県内企業の人材確保を支援する観点から、Uターン促進のためには継続した取り組みが欠かせない。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
22	地域活性化措置(地場産業支援事業)	働き盛りUターン促進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	県内			
交付金事業の概要	県内の雇用情勢は改善が進んでおり、即戦力となる働き盛り世代(25歳～35歳)の採用に関しても一定の人材ニーズがある。そこで、県外で活躍する該当世代の県外在住者に対して、Uターン情報センターの登録内容やUターン就職イベント情報等をダイレクトメールで送付し、富山県へのUターン就職を呼びかけるもの。			
総事業費	271,417 円	交付金充当額	271,417 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	271,417 円	
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送付実績 計8校、1,130人に送付 富山高校卒業生:150人、高岡高校卒業生:191人、富山中部高校卒業生:155人、魚津高校卒業生:57人、富山南高校卒業生:84人、呉羽高校卒業生:164人、高岡南高校:236人、砺波高校卒業生:93人</li> <li>・送付による効果 県Uターン情報センターを通じた対象世代(25歳～35歳)のUターン就職者数は、昨年度より9名増加(26年度30名→27年度39名)</li> </ul>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	働き盛りUターン促進事業(富山高校)	随意契約	富山高校同窓会	13,872 円
2	働き盛りUターン促進事業(高岡高校)	随意契約	高岡高校同窓会	16,100 円
3	働き盛りUターン促進事業(富山中部高校)	随意契約	富山中部高校同窓会	14,194 円
4	働き盛りUターン促進事業(魚津高校)	随意契約	魚津高校同窓会	17,370 円
5	働き盛りUターン促進事業(富山南高校)	随意契約	富山南高校同窓会	7,736 円
6	働き盛りUターン促進事業(呉羽高校)	随意契約	呉羽高校同窓会	26,144 円
7	働き盛りUターン促進事業(高岡南高校)	随意契約	高岡南高校同窓会	20,200 円
8	働き盛りUターン促進事業(砺波高校)	随意契約	砺波高校同窓会	8,921 円
9	富山ではたらく!Uターン就職支援パンフレット	随意契約	株式会社タニグチ印刷	98,280 円
10	Uターンサポートフェアチラシ	随意契約	株式会社富士印刷	48,600 円
			計	271,417 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし。		

## Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
23	地域活性化措置(地域資源利用魅力向上事業)	とやまブランド情報発信事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山市		
交付金事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「富山県推奨とやまブランド」認定品を紹介するパンフレット『とやまブランド物語』の平成26年度新規認定2品目分を作成する。</li> <li>・平成24年度に作成した「富山県推奨とやまブランド」を紹介するパンフレット『とやまブランド物語』ダイジェスト版を改訂する。</li> <li>・「富山県推奨とやまブランド」認定品をPRする空港用コルトン広告を作成する。</li> <li>・「富山県推奨とやまブランド」認定品を紹介するパネルの平成26年度新規認定2品目分を作成する。</li> <li>・「富山県推奨とやまブランド」認定品を紹介するタペストリーを作成する。</li> <li>・「富山県推奨とやまブランド」認定品を紹介するPR映像の平成26年度新規認定2品目分を作成する。</li> <li>・「富山県推奨とやまブランド」認定品等を紹介するホームページ「とやまブランド・ホームページ『くらしたい国、富山』」を改修する。</li> </ul>		
総事業費	3,829,464 円	交付金充当額	3,829,464 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	3,829,464 円
交付金事業の成果及び評価	<p>「富山県推奨とやまブランド」認定品を紹介するパンフレット『とやまブランド物語』、同ダイジェスト版、コルトン広告、パネル、タペストリー、PR映像及びホームページを活用して、「富山県推奨とやまブランド」認定品の品質の高さに加え、その背後にある富山県の自然、歴史、文化、県民性といった、認定品を育んだ本県ならではのストーリーやエピソードなどの情報を発信することによって、認定品そのものの魅力発信はもとより、本県の地域イメージの向上にもつながった。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	認定品の紹介パンフレット、コルトン広告、パネル、タペストリーの作成	随意契約	㈱電通西日本富山支社
2	認定品のPR映像の作成	随意契約	㈱とやまソフトセンター
3	「とやまブランド・ホームページ『くらしたい国、富山』」の改修	随意契約	㈱シー・エー・ピー
4			
5			
			計
3,829,464 円			
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い、公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
富山県には優れた県産品が数多くあるものの、全国的に知られている特産品や製品は一部であり、このことが富山県の知名度が低い要因のひとつとなっている。このため、引き続き、「富山県推奨とやまブランド」認定品の魅力をさらに発信するとともに、本県の地域イメージの向上につなげていく必要がある。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	



## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
24	地域活性化措置(地域資源利用魅力向上事業)	羽田エアポートアドビジョン富山県PR事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	羽田空港第2旅客ターミナルビル地下1階南北ロビー		
交付金事業の概要	<p>羽田空港ターミナルビル内に設置されているデジタルサイネージを活用し、富山県のPR映像を通年放映することにより、羽田空港利用者に富山県の魅力を大々的にアピールするとともに、富山ー東京便の利用を促し、誘客促進や富山県の地域イメージ向上を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活用媒体: 羽田空港第2旅客ターミナルビル地下1階南北ロビー柱に設置されたデジタルサイネージ(60インチ縦型、20面)</li> <li>・放映回数: 15秒CMを20回/時間、19時間/日(5時~24時)、通年放映。</li> </ul>		
総事業費	3,024,000 円	交付金充当額	3,024,000 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	3,024,000 円
交付金事業の成果及び評価	<p>羽田エアポートアドビジョンは、年間約3,300万人(※1)もの旅客が乗り降りする羽田空港第2旅客ターミナルビルの、地下1階モノレール改札口(※2)から到着・出発口までの導線上において、計20面のモニターで一斉放映されるため、一度に不特定多数の人々に対して富山県のPR映像を放映することにより、効果的な情報発信を行うことができた。特に、富山ー東京便の利用促進キャンペーンや、羽田空港内に設置した「富山県ご当地自販機」のPRでは、場所の同一性を活かして長期間にわたり放映するなど、関係室課と連携して戦略的に事業を進めることができた。</p> <p>(※1)平成27年度 (※2)空港入場者の約25%が利用</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	放送広告料	随意契約	株式会社ビッグウイング
2			
3			
4			
			計 3,024,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に次年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
国内外に対し、本県の魅力を継続的に発信していくことは重要と考えており、効果的な媒体について検討しながら、引き続き、県のPR事業を実施していきたいと考えている。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設整備措置	風向風速測定機器整備事業	富山県	928,800	928,800	
2	公共用施設整備措置	高志リハビリテーション病院機器整備事業	富山県	57,471,538	57,471,538	
3	公共用施設整備措置	食肉検査所機器整備事業	富山県	6,912,000	6,912,000	
4	企業導入・産業活性化措置	衛生研究所ウイルス部機器整備事業	富山県	1,605,636	1,605,636	
5	企業導入・産業活性化措置	衛生研究所化学部機器整備事業	富山県	37,584,000	37,584,000	
6	企業導入・産業活性化措置	薬事研究所機器整備事業	富山県	13,999,716	13,999,716	
7	企業導入・産業活性化措置	工業技術センター機器整備事業	富山県	12,273,120	12,273,120	
8	公共用施設整備措置	技術専門学院機器整備事業	富山県	9,547,200	9,547,200	
9	企業導入・産業活性化措置	園芸研究所機器整備事業	富山県	1,803,600	1,803,600	
10	企業導入・産業活性化措置	畜産研究所機器整備事業	富山県	2,440,800	2,440,800	
11	企業導入・産業活性化措置	木材研究所機器整備事業	富山県	1,783,188	1,783,188	
12	企業導入・産業活性化措置	水産研究所機器整備事業	富山県	1,458,000	1,458,000	
13	公共用施設整備措置	東部家畜保健衛生所機器整備事業	富山県	972,000	972,000	
14	公共用施設整備措置	西部家畜保健衛生所機器整備事業	富山県	712,800	702,000	
15	公共用施設整備措置	中央植物園温室制御システム改修事業	富山県	7,992,000	7,992,000	
16	公共用施設整備措置	県立大学施設改修事業	富山県	25,704,000	25,704,000	
		16事業	計	183,188,398	183,177,598	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
1	公共用施設整備措置	風向風速測定機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	小矢部大気汚染常時観測局（小矢部市泉町624）、新湊三日曾根大気汚染常時観測局（射水市三日曾根16）				
交付金事業の概要	大気汚染防止法に基づき義務付けられている「大気汚染状況の常時監視」の実施にあたり、老朽化により測定精度を保てなくなった風向風速測定機器2基（小矢部大気汚染常時観測局、新湊三日曾根大気汚染常時観測局）について整備するもの。				
総事業費	928,800 円		交付金充当額	928,800 円	
			うち文部科学省分	—	
			うち経済産業省分	928,800 円	
交付金事業の成果及び評価	大気汚染状況の常時監視に必要な機器の整備により、大気汚染状況の継続的把握が可能となった。				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
1	風向風速測定機器 2基 の整備	随意契約	株式会社堀江商会	928,800 円	
2					
3					
4					
5					
				計	928,800 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
県の事務事業については全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
大気汚染防止法に基づく大気汚染の状況の常時監視について、今後も適切な測定精度を保った24時間365日の監視体制を維持するため、来年度以降も本交付金による測定機器等の整備を継続していく予定である。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし			

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
2	公共用施設整備措置	高志リハビリテーション病院機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	富山県リハビリテーション病院・こども支援センター(富山県富山市下飯野36)			
交付金事業の概要	医療の高度・多様化に対処し、リハビリテーション医療の充実を図るため、機器の計画的な整備を行うとともに、必要な機器を新たに購入するもの			
総事業費	57,471,538 円	交付金充当額	57,471,538 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	57,471,538 円	
交付金事業の成果及び評価	本事業で機器の更新等を行うことにより、高水準のリハビリテーション医療の実践を目指し、患者の方々と職員がともに満足できる安全で安心のサービスを提供することが可能となった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	備品(エアロバイク 2式)	随意契約	㈱中川医療器械	926,640 円
2	備品(デジタルミラー)	指名競争入札	㈱永田メディカル	2,427,840 円
3	備品(小児用ベッド 2式)	随意契約	㈱中川医療器械	356,400 円
4	備品(口腔外パキューム)	随意契約	㈱AID. G	545,400 円
5	備品(昇降式診察台)	随意契約	㈱中川医療器械	567,000 円
6	備品(医療用チェア)	随意契約	セントラルメディカル㈱	619,920 円
7	備品(免荷式リフト(通常タイプ)3式)	指名競争入札	福井医療器㈱富山支店	2,348,818 円
8	備品(バリアフリースケール)(車椅子対応体重計)	随意契約	富士医療器㈱富山支店	874,800 円
9	備品(電動マイクロドリルシステム)	随意契約	セントラルメディカル㈱	3,402,000 円
10	備品(運動用マット)	随意契約	㈱アキレス商会	190,000 円
11	備品(運動療法訓練用縄梯子)	随意契約	㈱中川医療器械	192,240 円
12	備品(立位保持具)	随意契約	㈱中川医療器械	410,000 円
13	備品(耳鼻咽喉内視鏡ビデオシステム)	指名競争入札	富士医療器㈱富山支店	4,320,000 円
14	備品(デジタル脳波計)	随意契約	㈱サンテクノ	6,782,400 円
15	備品(ポータブル歯科ユニット)	指名競争入札	㈱佐波富山支店	1,728,000 円
16	備品(耳音響放射検査装置)	随意契約	富士医療器㈱富山支店	2,484,000 円
17	備品(免荷式リフト(大型タイプ))	随意契約	サイバーダイン㈱	1,728,000 円
18	備品(アスレチックネット 一式)	随意契約	(有)TOMO社	218,700 円
19	備品(小児用ベッド)	随意契約	㈱中川医療器械	243,000 円
20	備品(人工呼吸器(平常用))	随意契約	㈱中川医療器械	5,994,000 円
21	備品(生体情報モニタ)	指名競争入札	㈱中川医療器械	10,368,000 円
22	備品(歩行トレーニングマシン)	指名競争入札	㈱中川医療器械	2,376,000 円

23	備品(電動ベッド21式)	指名競争入札	(株)中川医療器械	4,989,600 円
24	備品(DC電気刺激装置)	指名競争入札	(株)中川医療器械	1,749,600 円
25	備品(変則式カービングマシン)	随意契約	(株)小原工業	1,436,400 円
26	備品(ベッドサイドレール(パラマウントベッド用)21組))	随意契約	(株)中川医療器械	192,780 円
計				57,471,538 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
3	公共用施設整備措置	食肉検査所機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	富山県食肉検査所(富山県射水市新堀28-4)				
交付金事業の概要	食肉流通の拠点である、と畜場において、食肉中に抗生物質等の動物用医薬品が残留していないことを確認し、安全で安心な食肉を供給するため、富山県食肉検査所に検査に必要な機器を整備する。				
総事業費	6,912,000 円		交付金充当額	6,912,000 円	
			うち文部科学省分	—	
			うち経済産業省分	6,912,000 円	
交付金事業の成果及び評価	<p>富山県食肉検査所では、と畜場で処理される全ての家畜について、と畜場法に基づき1頭毎のと畜検査を行う他、抗生物質等の動物用医薬品の残留検査を行うことにより、食肉の安全確保を図っている。また、残留動物用医薬品検査の結果を家畜生産農家へフィードバックすることにより、動物用医薬品の使用管理が徹底され、より高品質で安全な食肉生産の振興にも寄与している。</p> <p>本事業においては、検査対象となる動物用医薬品の増加や高感度かつ迅速な試験法の実施が必要不可欠となったことに対応するため、より正確かつ迅速に検査ができる以下の機器を設置した。</p>				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
1	高速液体クロマトグラフィー式の設置	指名競争入札	丸文通商(株)富山支店	6,912,000 円	
2					
3					
4					
5					
				計	6,912,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
食肉の安全性確保業務を実施するためには、新たな検査項目への対応、分析技術の進歩による新たな検査技術に対応するため、分析機器の整備が必要となること、また、適切な機器更新が必要であること等から、今後も本交付金による分析機器の整備を継続していく予定である。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし			

## Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
4	企業導入・産業活性化措置	衛生研究所ウイルス部機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	富山県衛生研究所(射水市中太閤山17-1)			
交付金事業の概要	県民の生命と健康を守り、くらしの安全を確保するため、衛生研究所において、感染症予防に必要な機器を整備し、もって安全・安心な企業活動を支援するもの。 具体的には、医療機関、厚生センター等から搬入される検体を、保存するためのメディカルフリーザーを整備した。			
総事業費	1,605,636 円	交付金充当額	1,605,636 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	1,605,636 円	
交付金事業の成果及び評価	温度維持精度の高いメディカルフリーザーを整備することにより、検体をより生物活性を保持した安定な形で保存し、精度の高い行政検査等を継続的に実施することができた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	メディカルフリーザー1式の購入	指名競争入札	並木薬品株式会社	1,605,636 円
2				
3				
4				
5				
計				1,605,636 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
2016年4月1日から改正感染症法が適用され、エボラ出血熱、新型インフルエンザ、ジカ熱等の新興・再興感染症等の検査も含め、より正確・迅速な検査体制の整備が必要となること等を踏まえ、今後も本交付金による検査機器の整備を継続する予定である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし。		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
5	企業導入・産業活性化措置	衛生研究所化学部機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	富山県衛生研究所(富山県射水市中太閤山17-1)			
交付金事業の概要	富山県衛生研究所に食品中や飲料水中の残留農薬、有害物質等の試験検査等を行うための機器を整備することにより、食品の安全性の確保に寄与するとともに、食品製造業の振興や検査方法の技術指導等による他の県内試験検査機関の分析技術の向上を図る。			
総事業費	37,584,000 円	交付金充当額	37,584,000 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	37,584,000 円	
交付金事業の成果及び評価	<p>必要な機器の設置により、食品衛生法に基づく「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)」の一部改正(平成26年12月22日付け、平成28年1月1日以降製造の製品に適用)に伴い、成分規格に新たに追加されたシアン等多数の項目が検査可能となり、県内で製造又は流通する食品について、シアンや残留農薬等の検査を高精度かつ迅速に行うことで、食品の安全確保や食品製造業の振興に貢献している。</p> <p>また、有毒物質による食中毒や有害物質混入事案のような健康被害発生時においても、迅速に検査を行い、被害拡大防止対策を講ずることが可能となることから、健康危機管理対策の上でも本事業の果たす役割は大きい。</p>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	高速液体クロマトグラフシアン分析システム一式の設置	指名競争入札	榎黒川製作所	8,964,000 円
2	高速液体クロマトグラフタンデム四重極質量分析装置一式の設置	一般競争入札	榎黒川製作所	28,620,000 円
3				
4				
5				
計				37,584,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
食品の安全性確保や県民の保健衛生の維持向上業務を実施するためには、新たな検査項目への対応、分析技術の進歩による新たな検査技術に対応するため、分析機器の整備が必要となること、また、適切な機器更新が必要であること等から、今後も本交付金による分析機器の整備を継続していく予定である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		



## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
6	企業導入・産業活性化措置	薬事研究所機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県薬事研究所(富山県射水市中太閤山17-1)		
交付金事業の概要	<p>和漢薬等の試験研究や県内薬業の振興と県民の保健衛生の維持向上業務を実施するために、次の機器を整備する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 旋光計</li> <li>2 トラクタ</li> <li>3 原子吸光分光光度計</li> <li>4 超音波洗浄機</li> </ol>		
総事業費	13,999,716 円	交付金充当額	13,999,716 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	13,999,716 円
交付金事業の成果及び評価	必要な機器の設置、更新に伴い、和漢薬等の試験研究や県内薬業の振興と県民の保健衛生の維持向上業務の円滑な実施が可能となった。		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	旋光計 一式 の設置	随意契約	㈱クレハ
2	トラクタ 一式 の購入	指名競争入札	㈱北陸近畿クボタ 富山事業所
3	原子吸光分光光度計 一式 の設置	指名競争入札	丸文通商(株)富山支店
4	超音波洗浄機 一台 の設置	指名競争入札	㈱ケー・テクノ
5			
			計 13,999,716 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
和漢薬等の試験研究や県内薬業の振興と県民の保健衛生の維持向上業務を実施するためには、適切な機器更新等が必要であること、また、必要数に不足している機器については追加整備の必要があることから、今後も本交付金による研究機器等の整備を継続していく予定である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
7	企業導入・産業活性化措置	工業技術センター機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県工業技術センター機械電子研究所(富山市高田383番地) 富山県工業技術センター生活工学研究所(南砺市岩武新35番地1)		
交付金事業の概要	富山県工業技術センターに、技術開発のための各種設備を整備することにより、企業の製品開発などを支援し、産業の活性化を図る。		
総事業費	12,273,120 円		交付金充当額
			うち文部科学省分
			うち経済産業省分
			12,273,120 円
交付金事業の成果及び評価	富山県工業技術センターは、(1)受託試験や地域企業への施設の開放、(2)先端的技術開発、共同研究の実施、(3)技術相談、技術指導等を主要業務として、県内の製造業に対する技術支援を行うことにより、企業の新製品開発や新分野進出に貢献することを使命としている。本事業においては、地域企業の技術開発力向上を図ることにより、新製品開発や展開、その事業化を支援するため、以下の整備を富山県工業技術センターに設置した。 1. プラズマリアクター (富山県工業技術センター機械電子研究所) 2. 生体現象計測システム (富山県工業技術センター生活工学研究所) 3. 微小硬さ評価システム(富山県工業技術センター中央研究所)		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	プラズマリアクター	指名競争入札	㈱ケンテック
2	生体現象計測システム	指名競争入札	㈱ケー・テクノ
3	微小硬さ評価システム	指名競争入札	日本海計測特機㈱
4			
5			
			計
			12,273,120 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い、また公表もしている。しかし評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
地域企業の技術開発力向上を図ることにより、県内企業の新製品開発や新分野展開とその事業化を支援するため、今後とも引き続き本交付金により、富山県工業技術センターに最新の設備を整備していく予定である。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
8	公共用施設整備措置	技術専門学院機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	富山県技術専門学院(富山市向新庄町1-14-48)				
交付金事業の概要	【ワイヤカット放電加工機の整備】 富山県技術専門学院では、ものづくり企業等のニーズに応じた人材の育成を担っており、デジタル生産システムであるCAD/CAMシステムに対応できる技能者の育成を進めるにあたり、機器を整備するもの。				
総事業費	9,547,200 円	交付金充当額		9,547,200 円	
		うち文部科学省分	—		
		うち経済産業省分	9,547,200 円		
交付金事業の成果及び評価	<p>ものづくり企業では、グローバル化の進展による国際競争や労働人口減少社会に対応するため、技能の高度化、製品の高付加価値化及び生産性向上等に係る技能者の育成が求められている。これらの企業・社会ニーズに対応するため、富山県技術専門学院ではデジタル生産システムに対応できる技能者の育成を進めており、今回の機器整備により次の事業を推進するもの。</p> <p>①富山県技術専門学院メカトロニクス科訓練カリキュラムに導入し、デジタル生産システムに対応できる技能者を育成に役立てられた。                  ②企業等の在職者を対象とした能力開発セミナー等の活用により、受講者の技能向上による企業の生産力向上等が図った。                  ③技能検定(都道府県職業能力開発協会等が実施する国家検定)の試験用設備等として利用し、技能検定受検への機運の醸成を図られた。</p>				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
1	ワイヤカット放電加工機の整備	指名競争入札	井加田産業株式会社	9,547,200 円	
2					
3					
4					
5					
				計	9,547,200 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。					
本事業に來年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし			

## Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
9	企業導入・産業活性化措置	園芸研究所機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	富山県農林水産総合技術センター園芸研究所(砺波市五郎丸288)・園芸研究所果樹研究センター(魚津市六郎丸1227-1)				
交付金事業の概要	園芸研究所において、作業効率の良い省力栽培用機械等を装備することにより、園芸作物の品質や生産性の向上に係る新たな栽培技術の開発を行い、生産現場への普及を通じて富山県農業の振興に寄与する。				
総事業費	1,803,600 円		交付金充当額	1,803,600 円	
			うち文部科学省分	—	
			うち経済産業省分	1,803,600 円	
交付金事業の成果及び評価	富山県農林水産総合技術センター園芸研究所は、本県の園芸作物であるチューリップやネギ、ナシ等のブランド強化のため、高品質安定生産技術の開発、市場競争力に優れた新品種の育成、消費者ニーズに対応する生産技術の確立に取り組んでいる。本事業では、富山県農業における「作物の安全性の確保と環境に配慮した生産活動の推進」、「担い手の経営向上のための省力・低コスト生産技術の開発」、「新品種の育成や一層の品質・食味の向上による富山ブランドの強化」などを支援するため、以下の備品の整備を行った。				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
1	チッパーシュレッダー	指名競争入札	明石農機販売株式会社	1,803,600 円	
2					
3					
4					
5					
				計	1,803,600 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い、また公表も行っているが、評価のための第三者機関は設置していない。					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
消費者が求める高品質でグローバルなチューリップ新品種の育成や、低コスト・省力栽培による生産性の高い新技術の開発を行うため、来年度以降も本事業を実施し、最新の調査研究機器を整備する。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし			

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
10	企業導入・産業活性化措置	畜産研究所機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	富山県農林水産総合技術センター畜産研究所(富山市婦中町千里前山1)			
交付金事業の概要	(試験機器の整備)試験研究課題に対応するため、次の機器を整備する。 ①エチレンオキサイドガス滅菌器:豚の人工授精に使用する人工授精カテーテルを滅菌する。②繊維抽出濾過装置:粗繊維分析を行う上で必要な、粗繊維だけを分解する装置。 ③乾熱滅菌器:ガラス器具の洗浄過程に必要な乾燥と滅菌を行う。			
総事業費	2,440,800 円	交付金充当額		2,440,800 円
		うち文部科学省分	-	
		うち経済産業省分	2,440,800 円	
交付金事業の成果及び評価	富山県農林水産総合技術センター畜産研究所においては、畜産振興を目的に、3課体制にて、①高品質牛肉の生産技術や高泌乳牛の育成管理技術に関する研究(酪農肉牛課)、②高品質豚肉生産のための飼養管理技術に関する研究(養豚課)、③飼料作物栽培や持続的な畜産環境保全システムに関する研究(飼料環境課)等を中心とした各種試験研究を実施している。さらに、種畜(繁殖用雌牛、種豚等)を県内農家に供給し、本県の畜産業の振興並びに活性化を目指している。 については、本事業において、新品種・技術の開発を加速的に進めるとともに、開発した新品種・新技術を現場で普及することで富山県畜産業の近代化を図るため、各種試験研究等で活用する機器の整備を行った。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	エチレンオキサイドガス滅菌器	随意契約	轟産業株式会社富山支店	1,134,000 円
2	繊維抽出濾過装置	随意契約	並木薬品株式会社	1,049,760 円
3	乾熱滅菌器	随意契約	平野純薬株式会社富山支店	257,040 円
4				
5				
計				2,440,800 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い、また公表も行っているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
消費者が求める高品質で安全安心な畜産物や肥育技術の開発を行うため、来年度以降も本事業を実施し、最新の調査研究機器を整備する。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
11	企業導入・産業活性化措置	木材研究所機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	富山県 射水市 黒河新4940 富山県農林水産総合技術センター 木材研究所				
交付金事業の概要	<p>【木材試験機器の整備】                      JIS規格に合致した実験測定するための機器を2台整備し、試験の信頼性向上及び企業支援の強化を図るもの。                      ・[分光測色計] 色差成分測定により、木材色、色バラツキ、塗膜劣化等を客観的に数値化する機器で、木質内装材、木材塗料の研究開発には必要なもの。                      ・[恒温振とう培養器] 木材の腐朽試験において、JIS規格に適合した温度管理で菌類を培養する機器で、再現性、信頼性の上から必要なもの。</p>				
総事業費	1,783,188 円		交付金充当額	1,783,188 円	
			うち文部科学省分	—	
			うち経済産業省分	1,783,188 円	
交付金事業の成果及び評価	JIS規格に合致した実験測定するための機器を2台整備したことにより、試験の信頼性、再現性が向上し、企業の支援強化も図られた。				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	分光測色計 1台設置		随意契約	轟産業株式会社	810,000 円
2	恒温振とう培養器 1台設置		随意契約	新進理化学株式会社	973,188 円
3					
4					
5					
				計	1,783,188 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
県の事務事業については全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
県内の森林は、戦後植栽して現在伐期に達しており、その木材利用の拡大は喫緊の課題であり、木材の各種研究や企業への技術支援の充実は必要不可欠なものである。そのため、研究所の各種測定機器等の整備は継続していく予定である。					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
12	企業導入・産業活性化措置	水産研究所機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県農林水産総合技術センター水産研究所(富山県滑川市高塚364)		
交付金事業の概要	<p>【外照式流水型紫外線殺菌装置の再整備】            キジハタ・アカムツ等の種苗生産技術の向上を図るとともに、稚魚の飼育環境の改善を図るため、老朽化により動作が著しく不安定(基盤や安定器の劣化による度重なる作動不能)となった紫外線殺菌浄化装置(H10導入)の再整備を行うもの。</p>		
総事業費	1,458,000 円		交付金充当額
			うち文部科学省分
			うち経済産業省分
			1,458,000 円
交付金事業の成果及び評価	<p>・紫外線殺菌浄化装置の再整備により、種苗生産における疾病の防除に必要な紫外線照射量が常時確保できることとなり、より疾病発生の危険が少ない飼育環境を整えることができた。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	紫外線殺菌浄化装置 1台 の設置	指名競争入札	株式会社 鳥羽
2			
3			
4			
5			
			計
			1,458,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
評価のための第三者機関は設置していないが、県の事務事業については全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表している。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	

## Ⅱ. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名	
13	公共用施設整備措置	東部家畜保健衛生所機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県	
交付金事業実施場所	富山県東部家畜保健衛生所(富山県富山市水橋金尾新46)		
交付金事業の概要	<p>【給水設備の整備】</p> <p>当事務所は、家畜伝染病の予防等を目的として、精密検査・BSE検査等、大量の水を使用している。これらの業務の円滑な執行のため、加圧給水ポンプ設備を整備する。</p>		
総事業費	972,000 円	交付金充当額	972,000 円
		うち文部科学省分	—
		うち経済産業省分	972,000 円
交付金事業の成果及び評価	<p>・家畜の検査件数は、平成27年度2492件に上る。</p> <p>・給水設備の整備により、安定した水の供給が確保され、これらの検査業務を円滑に実施することができ、畜産農家の安全経営及び畜産行政の着実な推進につながっている。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
1	加圧給水ポンプユニットの整備	随意契約	株式会社シンソーワ
2			
3			
4			
5			
			計 972,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表もしているが、評価のための第三者機関は設置していない。			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
TPPへの対応をはじめとして、畜産農家の安定経営基盤の強化が喫緊の課題となっており、円滑な検査体制の確保は必要不可欠である。解剖した家畜を処分する重油保管設備など、業務遂行のために必要な設備整備に、今後とも交付金を活用してまいりたい。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし	



## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名			
14	公共用施設整備措置	西部家畜保健衛生所機器整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県			
交付金事業実施場所	富山県西部家畜保健衛生所(富山県砺波市三郎丸343)				
交付金事業の概要	家畜伝染病に係る病理検査、生化学検査等を迅速かつ正確に実施し、家畜保健衛生業務を効率的に進めるため、既存の分電盤に漏電対策を講じるなど整備を行うもの。				
総事業費	712,800 円	交付金充当額		702,000 円	
		うち文部科学省分	—		
		うち経済産業省分	702,000 円		
交付金事業の成果及び評価	<p>老朽化のため、腐食による漏電の恐れや、一部構造の露出による作業員の感電の恐れがあったが、解消され、安全性が向上した。</p> <p>また、当該分電盤は、事務室の電灯やコンセントのほか、さまざまな検査機器の稼働や、多くの検体や資材を保存するための冷蔵庫・冷凍庫の制御等に使用されている。このため、分電盤の不具合により、冷凍庫内部の温度が上昇し、保管されている臓器や細菌株、ウイルス用検体等が使用不能となり、検査が実施できなくなるなど、業務に著しい支障が出る懸念されていたが、対策を講じたことで、検査業務等を迅速かつ正確に実施することができるようになった。</p>				
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約					
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
1	分電盤改修	随意契約	北陸電気工事株式会社	712,800 円	
2					
3					
4					
5					
				計	712,800 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無					
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。					
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方					
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし			

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
15	公共用施設整備措置	中央植物園温室制御システム改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	富山県富山市婦中町上轡田42 富山県中央植物園			
交付金事業の概要	富山県中央植物園における栽培熱帯A温室及び温帯温室の換気、暖房、外気象対応を制御するマイコンが故障し、当該温室の植物が枯損する恐れがあることから、マイコンの修繕を実施するもの。			
総事業費	7,992,000 円	交付金充当額	7,992,000 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	7,992,000 円	
交付金事業の成果及び評価	制御マイコンの修繕により、各温室の内気温等が最適に保たれるようになり、貴重な植物群や多くの絶滅危惧種及び研究材料が安定的に栽培管理できるようになった。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	富山県中央植物園温室制御マイコン修繕工事	随意契約	(株)鳥羽	7,992,000 円
2				
3				
4				
5				
計				7,992,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、すべて政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者期間は、設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
今回修繕を行った制御マイコンのほか、平成5年の開園以来稼働し続けているものが他にもあり、現在、不安定な状態で使用している状況である。機器類の修繕については、継続的に行っていく予定である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし		

## II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
16	公共用施設整備措置	県立大学施設改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		富山県		
交付金事業実施場所	公立大学法人富山県立大学(富山県射水市黒河5180番地)			
交付金事業の概要	老朽化が著しい富山県立大学計算機センター2階及び実習棟(ワークステーション室等)の空調設備の改修工事を実施するもの。			
総事業費	25,704,000 円	交付金充当額	25,704,000 円	
		うち文部科学省分	—	
		うち経済産業省分	25,704,000 円	
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工対象となったサーバー室やコンピューター室における空調性能の向上により、室内に設置している24時間稼働の機器を良好なコンディションで運転することが可能となるため、機器の不具合・故障の低減や長寿命化が図られた。</li> <li>・快適な学習環境の提供が可能となり、学生や教員の講義への集中度が高まることにより、学生の学力が向上し、本学の教育力向上が期待される。</li> <li>・省エネ性能が高い最新機種を導入により、節電への貢献と電気料の削減が期待できるようになった。</li> </ul>			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
No.	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
1	富山県立大学計算機センター2階及び実習棟(ワークステーション室等)空調設備改修工事	指名競争入札	日広冷熱株式会社	25,704,000 円
2				
3				
4				
5				
計				25,704,000 円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
県の事務事業については、全て政策評価・事業評価の対象として内部評価を行い公表しているが、評価のための第三者機関は設置していない。				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
県内産業のニーズに即した教育研究分野を強化し県内企業への人材供給と若者の県内定着に貢献するためには、老朽化、陳腐化が著しい既存設備の計画的・継続的な改修を進め教育・研究環境の改善整備を図ることが必要不可欠なため、今後も本交付金事業を積極的に活用していく予定である。				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		特に予定なし。		